

# 前照灯早め点灯



## 4時からライト!



毎年、10月から12月の3ヶ月は、死亡事故など重大な結果となる交通事故が多発しています。

昨年は、10月に3人、11月に6人、12月に6人と、3ヶ月で15人  
(一昨年より5人増)の人が亡くなっておられます。

## なぜ事故が多い?



### ① 日の入り時間が早くなるから

<滋賀県(大津市)の日の入り時刻>

9月1日	午後6時23分
10月1日	午後5時41分
11月1日	午後5時02分
12月1日	午後4時45分



9月1日と12月1日を比べると、約1時間40分も早くなっており、通勤や買い物など交通量が多くなる時間帯と、薄暗くなる時間が重なり、交通事故の危険性が高まります。

### ② ライトを点灯するタイミングが遅くなるから

7月や8月は午後7時を回ってもまだライトが要らないほど明るいですが、「秋の日は釣瓶落とし」と言われるように、「まだ早い」と思っているうちに辺りが暗くなって、道端の歩行者に「ドキッ」とした、という経験をお持ちの方も多いのではないのでしょうか。

### ③ 気候が良く、外出の機会が増えるから

紅葉狩りやドライブなど行楽に絶好の時期で、自動車等での外出の機会が多くなるほか、ジョギングなど屋外での運動の機会も増えます。



### ④ 年末が近づくとつれ気ぜわしくなるから

年の瀬に向けて事業活動が活発になり、交通量が増加します。

# どんな事故が多い？

昨年の10月から12月の交通事故を分析しますと、3つの特徴があります。

## ① 夕暮れの時間帯(午後4時～6時)に多発

昨年の10月～12月の交通事故857件のうち、151件(約17.6%)が夕暮れの時間帯に発生しています。

## ② 死亡事故が多発

昨年の死者49人のうち、15人(約30.6%)がこの3ヶ月に亡くなっています。

## ③ 高齢者事故が多発

昨年の高齢者が関わる交通事故914件のうち、283件(約31%)がこの3ヶ月間に発生しています。



# 交通事故防止対策は？

## ① 前照灯の早め点灯を！

「早め点灯4時からライト！！」を合言葉に、自動車も自転車も早めにライトを点けて存在を目立たせましょう。



## ② 明るい色の服装や反射材を身に付けよう！

特に高齢者の方は、自動車の運転手や周りからよくわかるように工夫しましょう。



## ③ 速度を落として走ろう！

薄暮時間帯は辺りが見えにくいので、昼間より10キロは速度を落として走行し、「思いやり」運転を心がけましょう。



## ④ 全席シートベルトの着用を！

昨年、自動車乗車中の死者21人のうち、10人がシートベルトを着用していませんでした。シートベルトを着用していれば、そのうち6人が助かった可能性があります。大難を小難にするのはシートベルトです。後部座席も必ずシートベルトを着用しましょう！



## ⑤ 飲酒運転の根絶を！

飲酒運転が関係する事故は、昨年18件発生しており、死者4人、傷者26人と、一昨年より減少傾向にあるものの、飲酒運転による事故で大切な命が奪われています。絶対に飲酒運転はいけません。みんなで飲酒運転を根絶しましょう。



10月から翌1月は「早め点灯4時からライト」で  
**夕暮れ事故をストップ！**